



平成 27年 11月 24日  
午前(後) / 時 27分 受領

平成 27年 11月 24日

南山城村議会議長 新田 晴美 様

南山城村議会議員 廣尾 正男



### 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 高齢者施設の早期実現について	11月から「議会地域報告会」を実施しているが、各地域の大半の人達は高齢者施設の早期実現を期待している。 ある地域では、2人に1人が高齢者となっており、もはや待てないのが現実である。 「道の駅事業より先に作って下さい。」との声が大半である。 村の活性化には道の駅は必要であるが、高齢者施設は待てない。行政を預かる責任者としては、候補地を変更してでも早急に作るべきと考えるが、どうするのか。	村長
2. 消防団詰所の改善について	災害発生時、消防団には出動し警戒・巡回等に当たっていただいているが、各地区の消防詰所の施設は万全か？ 一部の詰所では手狭で団員が座るスペースも限られており、折りたたみ椅子を利用して、24時間体制で待機し、何時でも出動が出来るようにしているといった実態を、村は把握しているのか。 近年は以前に比べ、消防団に出動要請する機会(回数)が相当多くなっている。消防団員の健康を守る上からも、改善が必要と思われるが、何らかの対策を考えているのか。	村長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携151ページ参照)

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 浅子川上流の土砂回収について	浅子川上流に堆積している土砂は、今年度の一部、部分的に取り除かれたとはいえ、実際に取り除かれたのは川の中央部の土砂だけであって、依然として水田から川へ流れる水路が塞がれているのが実態である。 村の農業を守るためにも、万全な対策が必要であると考えるが、どうか？	村長